

軽減します。



★公立認定こども園等関係事務事業

21,417千円

公立認定こども園において、保育業務支援システムを導入し、保護者の利便性向上および保育士の業務効率化を図ります。

★公立認定こども園等維持管理事業

27,535千円

公立認定こども園を適切に維持管理するため、空調更新工事、玄関およびテラス修繕工事などを行い、保育環境の改善を図ります。



◆産後ケア事業

1,045千円

産後ケアが必要な出産後1年を経過しない産婦および乳児に対し、助産師の訪問による心身のケアに、医療機関などでの宿泊型、通所型を加え、産後初期段階からの母子に対する支援を行います。

★母子保健事業（1か月児健康診査）

464千円

★母子保健事業（多胎妊産婦等サポーター等事業） 55千円

乳児の疾病および異常の早期発見や適切な指導を行うため、1か月児健康診査費用の助成を実施します。また、多胎妊産婦および多胎家庭を支援するため、多胎育児経験のあるサポーターを派遣し、外出時の支援や育児の相談を行います。

○全国健康福祉祭（ねんりんピック）開催事業 8,007千円

高齢者を中心とした国民の健康保持・増進、社会参加、生きがいの高揚を図り、ふれあいと活力ある長寿社会の形成に寄与する全国健康福祉祭（ねんりんピック）が、岐阜県で開催されます。本町は10月に行われるバタック競技を担当します。で、養老の魅力を全国にアピールする機会とするため、心を込めて参加者をもてなします。



★障がい者地域生活支援事業

22,682千円

障がい者の相談支援、地域生活支援事業、日常生活支援用具などの給付にかかる経費の支給などを行います。今年度は、法律による支給の対象外となる障害者手帳を取得していない小児慢性特定疾病児童に対し、用具の給付などを実施します。

○ふるさと納税推進事業

372,206千円

昨年度、新たに4つのふるさと納税ポータルサイトで寄附の受付を開始するなど、より多くの人の目に触れ、本町の魅力を感じてもらえるよう、取り組んでいます。引き続き返礼品のWebページの改善や、全国的な物価高騰などの社会情勢の変化に対応するため、返礼品事業者と連携を密にし、新たな返礼品の出品を推進し、これまで以上に本町の魅力を発信し、関係人口創出の入口を担うツールとして最大限活用していきます。



【個別施策②】交通アクセス・住環境の改善

養老町まちづくりビジョンの大綱「1. 魅力あふれる地域づくり」「3. 安心・安全な生活基盤づくり」「4. 活力あふれる基盤づくり」に関わる施策となります。

★都市計画管理費

9,679千円

町内に5カ所にある大規模盛土造成地のうち2カ所について、安全性を把握するための調査を行います。また、住民から要望のある新養老大橋（仮称）の架橋促進を図るため、近隣市町と連携して路線を都市計画決定します。

○上水道事業（仮称）第5ポンプ場更新工事 257,380千円

★上水道事業（基本計画策定）

20,383千円

より安全で安定した飲料水の供給を行うため、（仮称）第5ポンプ場の建設工事を着実に進めていきます。また、新上水道ビジョンに基づく各ポンプ場の統廃合および耐震化を実施するための基本計画を策定し、災害リスクの検証や施設投資費などの経済分析を行い、強くしなやかな水道システムの構築を図ります。

○空家等対策事業

515千円

○空家利活用促進事業

300千円

空き家の実態把握を行い、所有者に空き家の適正管理を促すとともに、空き家に関する悩みごとがある所有者や相続予定者などを対象とした相談会を定期的に開催することで、不安解消、空き家の有効利用に繋がります。また、空き家を利活用し、移住・定住を考えている人に対して、補助金を交付することで、防災・防犯・衛生・景観などの住生活の向上と移住定住を促します。